

# 保健室通信 10月号

愛知産業大学工業高等学校 保健室



10月に入り、朝・夕に涼しさを感じられるようになってきました。新型コロナウイルス感染症の新規感染者数は全国的に減少傾向にあり、第2波はピークを越えて来ているのかもしれませんが、油断することなく感染予防対策を継続していく必要があります。

この冬は「インフルエンザ」と「新型コロナウイルス感染症」の同時流行が懸念されており、例年以上にインフルエンザワクチンの接種によるインフルエンザの予防が重要です。

## Q&A インフルエンザワクチンのQ&A



### Q1. インフルエンザワクチンに効果はあるの？

ときどき、「ワクチンを打ってもあまり効かないから自分は打たない」という人がいます。確かにワクチンの効果は100%ではなく、ワクチン接種をしてもインフルエンザにかかる人はいますが、接種をしていない人よりもかかりにくいことがわかっています。またもしかかってしまった場合でも、接種を行った人は接種していない人に比べて軽症ですみます。

### Q2. 特にインフルエンザワクチンを注射したほうがいい人は？

特に積極的にインフルエンザワクチンを接種したほうがいいのは以下の人です。

- ・生後6ヶ月から就学前の小児
- ・65歳以上の高齢者
- ・慢性疾患(肺・心臓・肝臓・腎臓・血液・筋肉・神経などの病気や糖尿病など)にて治療中の人
- ・免疫不全がある人(ステロイド投与中など)
- ・妊娠している人
- ・介護施設や療養病床に入院中の人

また、上記の人と接する機会が多い人も、ワクチンを接種すると良いでしょう。

### Q3. いつごろ注射をすればいいですか？

例年インフルエンザの流行が始まるのが年末年始ですので、それまでに十分な免疫をつけなければいけません。10月上旬から12月上旬までに注射を済ませておくのが良いでしょう。

### Q4. 昨年インフルエンザにかかりましたが、今年は予防接種をしなくても大丈夫ですか？

インフルエンザウイルスは変異を起こしやすいため、毎年ワクチン接種を受ける必要があります。

### Q5. インフルエンザワクチンはどれくらいの期間効果があるのですか？

だいたい5ヶ月間ぐらい抗体が維持され、予防効果があります。

### Q6. 注射のあとに腕が腫れたのですが・・・

インフルエンザワクチンに限らず、ワクチン接種後に接種部位が赤く腫れたり熱感を持ったりすることがありますが、副反応と言って一過性の反応です。また、インフルエンザにかかったような微熱や軽い咳などの症状(実際にかかることはありません)が出る場合があります。免疫応答による反応で、症状はおさまりますので心配はありません。ただし、いつまでたっても症状が引いてこないようでしたら受診をしてください。

### ★保健室からのお知らせ

11月4日(水)本校でもインフルエンザ予防接種(任意)を実施します。希望の生徒は「同意書」と「接種代4,400円」を持って、1階事務局で受付して下さい。(受付時間13:00~13:25) ※締切10月5日(月)迄

